



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマハ発動機株式会社
 コード番号 7272 URL <https://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日高 祥博
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 松下 貴彦 (TEL) 0538-32-1144
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	1,261,952	0.9	115,505	△4.4	113,382	△8.6	81,763	△8.3
29年12月期第3四半期	1,250,696	10.4	120,849	35.9	124,080	59.8	89,182	84.9

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 87,276百万円(△17.2%) 29年12月期第3四半期 105,377百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	234.13	—
29年12月期第3四半期	255.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	1,385,996	706,092	48.2
29年12月期	1,415,845	665,232	44.0

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 667,640百万円 29年12月期 622,802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	39.00	—	49.00	88.00
30年12月期	—	45.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650,000	△1.2	143,000	△4.5	140,000	△9.6	95,000	△6.5	272.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「1. サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更」に記載のとおりです。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年12月期3Q	349,914,284株	29年12月期	349,914,284株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

30年12月期3Q	683,037株	29年12月期	681,818株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年12月期3Q	349,231,914株	29年12月期3Q	349,234,111株
-----------	--------------	-----------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断した見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等のリスク、不確実性等の要因により、大きく異なる可能性があります。リスク、不確実性等の要因に関する詳細は、当社の第83期有価証券報告書（平成30年3月26日提出）に記載しています。

○添付資料の目次

	頁
1. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更

（IFRS第9号「金融商品」の適用）

第1四半期連結会計期間より、日本基準を採用する当社及び国内子会社、並びに米国基準を採用する北米子会社を除き、IFRS第9号「金融商品」を適用しています。これにより、金融商品の分類及び測定方法を見直し、また金融資産について予想信用損失モデルによる減損を認識しています。

IFRS第9号の適用については、IFRS第9号の経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響額を利益剰余金等に加減しています。

この結果、当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

（IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用）

第1四半期連結会計期間より、日本基準を採用する当社及び国内子会社、並びに米国基準を採用する北米子会社を除き、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しています。これにより、収益の認識基準を見直し、金融商品・リース契約・保険契約・同業他社との商品等の交換取引を除く、すべての契約について、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識することとしました。

IFRS第15号の適用については、IFRS第15号の経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156,634	123,196
受取手形及び売掛金	165,220	164,073
短期販売金融債権	161,453	156,845
商品及び製品	198,991	187,928
仕掛品	52,835	57,367
原材料及び貯蔵品	55,802	59,388
その他	76,901	80,582
貸倒引当金	△12,822	△12,714
流動資産合計	855,018	816,667
固定資産		
有形固定資産	347,997	328,793
無形固定資産	11,173	8,919
投資その他の資産		
長期販売金融債権	87,246	98,958
その他	116,292	134,169
貸倒引当金	△1,882	△1,510
投資その他の資産合計	201,655	231,616
固定資産合計	560,827	569,328
資産合計	1,415,845	1,385,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	120,123	120,340
電子記録債務	34,566	18,528
短期借入金	133,725	116,120
1年内返済予定の長期借入金	57,196	138,033
賞与引当金	13,965	21,844
製品保証引当金	17,704	16,501
その他の引当金	1,674	1,394
その他	123,197	107,778
流動負債合計	502,153	540,541
固定負債		
長期借入金	162,569	50,623
退職給付に係る負債	53,613	51,506
その他の引当金	886	867
その他	31,389	36,363
固定負債合計	248,458	139,361
負債合計	750,612	679,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	85,797	85,797
資本剰余金	74,662	74,663
利益剰余金	513,182	561,103
自己株式	△722	△726
株主資本合計	672,920	720,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,086	47,982
土地再評価差額金	10,449	10,412
為替換算調整勘定	△94,226	△111,939
退職給付に係る調整累計額	△1,427	347
その他の包括利益累計額合計	△50,118	△53,196
非支配株主持分	42,430	38,452
純資産合計	665,232	706,092
負債純資産合計	1,415,845	1,385,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	1,250,696	1,261,952
売上原価	907,280	920,392
売上総利益	343,416	341,560
販売費及び一般管理費	222,567	226,055
営業利益	120,849	115,505
営業外収益		
受取利息	3,338	3,114
持分法による投資利益	2,214	1,779
その他	4,470	6,307
営業外収益合計	10,023	11,201
営業外費用		
支払利息	2,993	2,432
為替差損	844	9,024
その他	2,953	1,867
営業外費用合計	6,792	13,324
経常利益	124,080	113,382
特別利益		
固定資産売却益	381	229
投資有価証券売却益	819	225
特別利益合計	1,201	454
特別損失		
固定資産売却損	128	136
固定資産処分損	742	546
減損損失	1,449	167
退職給付制度改定損	293	—
特別損失合計	2,613	851
税金等調整前四半期純利益	122,667	112,986
法人税、住民税及び事業税	24,126	27,220
法人税等調整額	△2,451	△6,154
法人税等合計	21,674	21,066
四半期純利益	100,993	91,920
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,811	10,156
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,182	81,763

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	100,993	91,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,780	12,522
土地再評価差額金	△2	△0
為替換算調整勘定	△1,839	△18,049
退職給付に係る調整額	1,872	1,934
持分法適用会社に対する持分相当額	△427	△1,050
その他の包括利益合計	4,383	△4,643
四半期包括利益	105,377	87,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,037	78,343
非支配株主に係る四半期包括利益	11,339	8,932

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	122,667	112,986
減価償却費	33,064	34,423
減損損失	1,449	167
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,005	2,589
受取利息及び受取配当金	△3,970	△3,716
支払利息	2,993	2,432
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	△252	△92
有形及び無形固定資産処分損益(△は益)	742	546
売上債権の増減額(△は増加)	△17,627	△4,856
販売金融債権の増減額(△は増加)	△18,905	△13,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,194	△6,106
仕入債務の増減額(△は減少)	18,689	△9,335
その他	6,769	1,416
小計	146,432	116,667
利息及び配当金の受取額	4,951	5,165
利息の支払額	△3,085	△2,470
法人税等の支払額	△23,283	△35,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	125,015	84,046
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,266	△122
定期預金の払戻による収入	195	1,134
有形及び無形固定資産の取得による支出	△46,669	△36,214
有形及び無形固定資産の売却による収入	7,671	4,887
投資有価証券の取得による支出	△449	△1,770
投資有価証券の売却による収入	1,726	225
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,596	—
その他	372	370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,014	△31,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△1,280	△13,405
長期借入れによる収入	22,922	14,913
長期借入金の返済による支出	△61,065	△40,969
自己株式の純増減額(△は増加)	△6	△3
配当金の支払額	△24,100	△32,832
非支配株主への配当金の支払額	△10,390	△10,491
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△85	—
その他	△144	△211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,149	△82,999
現金及び現金同等物に係る換算差額	△860	△1,910
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,989	△32,352
現金及び現金同等物の期首残高	135,527	155,635
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	145,517	123,282

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	マリン	特機	産業用機械 ・ロボット	計				
売上高									
外部顧客への売上高	782,023	250,836	106,490	49,525	1,188,875	61,821	1,250,696	—	1,250,696
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	28,633	28,633	△28,633	—
計	782,023	250,836	106,490	49,525	1,188,875	90,454	1,279,330	△28,633	1,250,696
セグメント利益 (注) 2	54,454	48,661	1,260	11,548	115,924	4,924	120,849	0	120,849

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電動アシスト自転車、自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、産業用無人ヘリコプター、電動車いすに係る事業を含んでいます。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	マリン	特機	産業用機械 ・ロボット	計				
売上高									
外部顧客への売上高	770,254	268,260	112,085	51,788	1,202,388	59,564	1,261,952	—	1,261,952
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	27,837	27,837	△27,837	—
計	770,254	268,260	112,085	51,788	1,202,388	87,401	1,289,790	△27,837	1,261,952
セグメント利益 (注) 2	45,338	53,116	782	12,732	111,970	3,534	115,505	0	115,505

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電動アシスト自転車、自動車用エンジン、自動車用コンポーネント、産業用無人ヘリコプター、電動車いすに係る事業を含んでいます。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。